R5 地域こん談会まとめ

案件番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	亀岡地区中部自治会	駅前商店街を含む亀岡地区中部商店街の活性化について、具体的な誘導策が見受けられないことと、後継者不足等による商店の閉店がかなり見受けられる。地域を生き生きさせるためにも「商店街活性化」を強く要望する。	商店街への支援施策については、市内創業によって雇用創出及び地域経済活力の向上を図る「亀岡市創業支援助成金」の他、市が亀岡商工会議所と連携して実施する「元気商店街助成金」や窓口相談業務、京都先端科学大学に設置のオープンノベーションセンター(OICK)では後継者問題を考える「アトツギベンチャーセミナー」などを実施しています。 亀岡駅南の活性化については、令和2年3月に策定された亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想に沿って、駅前道路の拡幅や南郷公園整備、地域の公園整備などハード面の中心市街地となる新たな拠点づくりや歴史的資産の保全活用に一体的な整備を推進しています。 今後整備されるまちなみの中で、駅南地区の活性化に向けては、今後、各商店街をはじめ、地元の皆様それぞれが主役となった、主体的・積極的なお取り組みが必要と考えています。 まずは、商店街の皆様から駅南地区の活性化に向けた具体的なまちづくりを提案いただき、その実現に向けた積極的な取り組みを期待します。市・商工会議所が連携し、地区活性化支援を図っていきます。	産業観光部	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
		【質問等】 商店街から提案をしなければならないことは承知しているが、検討を進める体力がない。行政からも提案していただきたい。	亀岡駅南について、亀岡の顔として道路・公園の整備を行い、キッチンカーを使ったお店などで賑わいを作る取り組みを行いたいと考えています。 駅前商店街については、亀岡園部線の整備を進めていく中で、令和3年から行っている調査検討を元に商店街の皆さんからもご意見をいただきたいと考えています。	市長 (まちづくり推進部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
2	亀岡地区中部自治会	国道9号線関連の施策及び課題が増大している。早急な対策が必要 1. 国道9号線の渋滞発生 近年、時間帯にもよるが、国道9号線の慢性的な渋滞が亀岡地区中部まで伸びてきて、地元 住民に、中矢田線やJR線路沿いの利用がかなり浸透している。 2. 矢田口交差点拡幅 学童の安全通学のための拡幅工事の早期実現を希望する。現時点での施策が進まない課題はどのようなものか。 3. 下矢田口交差点改良 交差点での右左折での渋滞発生に関連して、先行される枚方亀岡線拡幅工事及び下矢田口 改良工事の現時点での見通しについて説明を願いたい。 4. 下矢田口交差点北(紺屋町線)拡幅について 下矢田口交差点において、国道9号線渋滞との関連もあるが、紺屋町側からの侵入困難と若宮への侵入困難が発生。拡幅検討開始を要望する。	1. 国道9号の渋滞緩和に関する対応として、本市のほか、南丹市、京丹波町で構成する「国道9号ダブルルート整備促進協議会」において、国道9号の渋滞緩和を考えるならば、国道9号の4車線化に向けた取組みを優先した方が良いのではといったご意見をいただいています。昨年10月に京都府知事に対して、国道9号の4車線化等の要望を行いました。 本市としても、亀岡インターチェンジと市道中矢田篠線を結ぶバイパス道路である市道城山匠王谷中山線、府道郷ノ口余部線と亀岡インターチェンジ(国道372号)を結ぶ市道並河蚊又線、また、桂川右岸道路整備の一部として、国営緊急農地再編整備事業(桂川西工区)と連携し犬飼川を渡河する橋梁の整備、その先線として宇津根橋から亀岡駅方面へ接続する市道保津宇津根並河線等の整備を進めているところです。これらの道路整備を進めることで、国道9号に集中する交通量を分散し、渋滞の緩和を図っていきたく考えています。 2. 矢田口交差点の歩道整備については平成29年度に新規事業化されており、令和5年度に用地測量、物件調査、用地交渉を実施されました。令和6年度については、用地買収を行い、順調に進めば歩道設置工事に着手(契約)できる予定と伺っています。 3. 府道枚方亀岡線については、令和5年度に用地買収、東側歩道の概成、舗装工事を実施されており、令和6年度は引き続き舗装工事を実施されると伺っています。また、国道9号交差点側については、令和5年度に用地測量を実施されており、令和6年度は用地買収が行われる予定と伺っています。 国道9号の下矢田交差点改良事業については、平成30年度に新規事業化されており、令和5年度は用地測量、物件調査、用地交渉を実施されました。令和6年度については用地買収が行われる予定と伺っています。交差点改良に際しては、京都国道事務所と京都府において連携を図りながら事業を進めて頂いています。 4. 下矢田交差点との接続を良くするためにも、紺屋町側からの侵入困難と若宮への侵入困難を解消できるよう、交差点の改良計画と共に国・府に要望していきたく考えています。	まちづくり推進部長	1:①実施 2,3,4:⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

		<p>【質問等】 下矢田口交差点北(紺屋町線)拡幅について工事の見通しを教えてください</p>	<p>今年度に用地買収を行い、順調に進めば工事に着手出来ると国交省から聞いています。</p>	<p>まちづくり推進部長</p>	<p>①実施</p>	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>
		<p>【質問等】 上矢田町子どもたちの通学路についてどうなっているのか。</p>	<p>学校規模適正化の関係で、説明会を行いました。現時点では進んでいない状況です。工事が完成次第かと考えています。</p>	<p>教育長</p>	<p>③検討</p>	<p>こん談会時の回答のとおりです</p>
3	<p>亀岡地区 中部自治会</p>	<p>1. 春日橋改修 春日橋について、京都府は、迂回路、計画の見直しも含めて橋梁構造の再検討を実施しているが、工事開始時期は明らかにされていないと回答されているが、現在の検討内容の概略をお聞かせ願いたい。 2. 春日小橋改修の現状報告要望 まちづくり基本調査は令和5年度が終了年度で、この調査内容との整合を図りながら春日小橋の架け替えが早期に進むように京都府と連携するとの回答が記載されている。現在の検討内容の概略をお聞かせ願いたい。</p>	<p>春日橋については、昨年度から今年度にかけて迂回路で支障のある家屋の用地交渉を府と共同で行っていましたが、用地交渉が難航しており、現在は迂回路計画の見直しも含めて橋梁構造の再検討を実施されており、令和6年度も引き続き調査・検討を実施すると京都府から伺っています。迂回路計画の見直しについては、亀岡警察署、公安委員会、京都府と同行し協議を進めていきます。また、工事開始時期等は現在も明らかにされておりません。 一方、春日小橋については、予定しておりました「まちづくり基本調査」が令和6年度で終了する予定となっています。この調査内容との整合を図りながら春日小橋の架け替えが早期に進むよう、引き続き京都府と連携して取り組んでいきたいと考えています。</p>	<p>まちづくり推進部長</p>	<p>⑥その他</p>	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>
		<p>【質問等】 春日橋の迂回路の見直しとはどのあたりを計画しているのか</p>	<p>クニッテルフェルト通りの南側を通る計画で用地交渉を京都府が進めています。</p>	<p>まちづくり推進部長</p>	<p>①実施</p>	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>
4	<p>亀岡地区 中部自治会</p>	<p>西町水路三面張り・浚渫について 令和3年度の「地域こん談会」において「西町自治会」より、水路が直角になっている形状から、土砂の堆積や、その土砂に草木が育つため、浚渫要望が出され、令和3年度に、浚渫・草木除去等をしていただいたが、根本的な解決には至らず、令和5年度には自治会として川底を含む三面コンクリート工事を要望した。 令和5年度亀岡市からの地域こん談会最終回答では、令和6年度の実施に向けて検討されていることは承知しているため、早期に工事の着工と合わせて浚渫を要望する。</p>	<p>工事については、6月7日(金)に地元関係者と現地立会を行い、7月から現場施工が始まっています。今回の施工区間について浚渫を行った後、河床をコンクリート張りに施工します。白井燃料の北側の土砂の堆積や草木の1番多いところを約60メートル、工事を進めています。</p>	<p>まちづくり推進部長</p>	<p>①実施</p>	<p>8月7日に施工完了しております。</p>

R5 地域こん談会まとめ

5	亀岡地区 中部自治会	<p>敬老事業の総合福祉センター優先使用要望</p> <p>地元で唯一収容能力のある「総合福祉センター」で毎年開催しているが、予約確保のため、開催日の3ヶ月前の朝一番に窓口には並ばなければならない、使用希望が重なった時は抽選になることで、確実に開催することが確保できない。 毎年、9月第3日曜日の9時～16時に「コミュニティホール」「音楽室」「会議室」を優先利用ができるように要望する。</p>	<p>亀岡市総合福祉センターについては、障がいのある人、高齢者、勤労女性や青少年など様々な市民・団体の皆様の交流・活動そして、相談の場として利用されているところです。</p> <p>施設の使用にあたっては、公平にまた円滑に施設を利用していただくため、「亀岡市総合福祉センター条例施行規則」に基づき、予め申請していただくことが必要であり、加えて、複数の方が同時に重複して申請された場合は、その場で抽選を行うこととしており、直接御来館いただいたの申請をお願いしてきたところです。しかしながら、最近では重複しての申請も減多にないことから、朝一番来ていただかなくてもいいように、まずは、電話での予約も可能とするような受付方法を検討していきたいと考えています。</p> <p>御要望の件については、公益のための利用であることから減免(3割)対応と致しているところですが、優先的利用については、公平性の観点から対応することが困難と考えております。何卒、御理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。</p>	健康福祉 部長	⑥その他	電話での施設の使用申請受付を開始しました。また、ホームページにおいて施設の空き状況を公開し、随時更新しています。
		<p>【質問等】 毎年決まった日に実施しているので、どうにかならないか。</p>	<p>これまでは9月を敬老事業として実施して補助金を出していましたが、今年度からは7月から12月までの間であればいつでもよいという運用に変更しました。それも含めて柔軟な対応をお願いしたいと考えています。</p>	市長 (健康福祉 部長)	①実施	こん談会時の回答のとおりです
6-1	亀岡地区 中部自治会	<p>市道荒塚雑水川線(雑水橋～南丹振興局前)の歩道整備要望</p> <p>① 当該の歩道の幅が歩道だけの部分と建物の入り口で均一でなく、かつ、歩道の劣化が進行して、剥がれや水たまり、弱視者としては歩きにくい状態。改良および補修を要望する。 ② 車道側のグレーチングの形状(位置およびピッチ幅)が異なり、溝やグレーチング周りに土砂が堆積して、水たまりや草が生えている。位置および形状変更を要望する。</p>	<p>当該路線の歩道については、全線において、整備された当初から歩道幅員が1.5m～2.5mと不均一になっており、整備されてから相当の年月が経過し、修繕対応が必要な箇所が多く見られる状況となってきています。歩道拡幅等の整備は難しい状況ですが、今年度、全線において車道の舗装修繕を予定しており、それにあわせて、歩道の剥がれ、段差等の修繕も行う予定です。</p> <p>また、車道のグレーチングについては、適正に配置されていますが、ご指摘のとおり、土砂の堆積、雑草の繁茂が確認されますので、舗装修繕時に土砂撤去等を行い、良好な道路の維持に努めていきたいと考えています。</p>	まちづくり 推進部長	①実施	11月6日に施工完了しております。
6-2	亀岡地区 中部自治会	<p>3. 亀岡小学校グラウンド土手の高木について 亀岡小学校グラウンド西側の土手の高木がかなり高くなってきており、強風や大雨で倒木の場合家屋被害の相談が近隣住民より寄せられている。対応について検討していただきたい。</p>	<p>教育委員会としましては、現場の樹木の高さや繁茂している状況の把握を行い、亀岡小学校グラウンド西側の土手の状況について確認を行いました。</p> <p>ご指摘の高木については、樹木が非常に大きいため、適宜、樹木の伐採や剪定を進めていきたいと考えており、近隣の住民のみならずご不便をおかけしないよう努めていきます。</p>	教育部長	②実施予定	3月17日～3月23日で実施を予定しています。
その他 意見等		<p>【質問等】 自治会事務所について、検討を進める会議に議員や市職員にも入ってほしい。</p>	<p>自治会として今の場所を確保するのか他の場所でもよいのかを検討してもらわなければならないと考えています。その後に、市職員がアドバイザーとして協力させていただきます。</p>	市長 (総務部 長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです